



1月6日、キャンナスいわき小名浜発会

1月6日、2023年初の発会式が福島県いわき市でありました。代表の小野慶子さんは、行動力があり、とても優しい穏やかな方です。人前で詩と踊りを披露するのは大好き。訪問看護歴20年のベテラン。制度内では、支えきれない部分があると常日頃感じていたことが発会のきっかけとなったそうです。



1月22日、キャンナス川口 発会

1月22日 埼玉県川口市で「キャンナス川口」が発会致しました。代表の名取百合子さんは病棟から地域のクリニックに転職し、医療保険や介護保険では賄いきれないニーズを抱えている方々がたくさんいる事を知り、1人で始めると聞いていましたが、会場にはたくさん方が、お祝いにきていました。大盛況でした。



直近3カ月の介護・看護サービス利用実績

(人数)

	10月	11月	12月	新規	サービス提供エリア
訪問看護	131	133	132	▲	藤沢市、鎌倉市
訪問介護 鎌倉事業所	26	22	15	○	鎌倉市
居宅介護支援 湘南事業所	43	43	43	▲	藤沢市、鎌倉市
居宅介護支援 鎌倉事業所	87	27	18	▲	鎌倉市
小規模多機能型居宅介護「絆」	18	17	16	◎	藤沢市
定期巡回随時対応型 訪問介護看護 湘南事情所	21	19	18	◎	藤沢市
定期巡回随時対応型 訪問介護看護 鎌倉事業所	7	7	7	○	鎌倉市
ウェルライフヴィラ湘南ちがさき 内訪問介護事業所	27	30	30	◎	高齢者住宅所在地・茅ヶ崎市
ウェルライフガーデン海老名 内訪問介護事業所	34	31	31	◎	高齢者住宅所在地・海老名市 フラワーケアがサービス提供

発行：ナースケアグループ  
 発行人：菅原由美  
 発行日：2023年2月15日

〒251-0025  
 藤沢市鶴沼石上1-6-1  
 法華ホテルB1  
 tel 0466-26-3980  
 fax 0466-25-8111

(有) ナースケア  
 (株) パールケア  
 (有) フラワーケア  
 NPO法人キャンナス

ナースケア  
 ニュース  
 2023.No.2  
 vol.135

「キャンナス」とは

英語の「できる (can)」と「看護師 (nurse)」の造語。在宅介護で苦労した看護師の菅原由美が資格を地域に役立ててもらおうと1997年に立ち上げた全国訪問ボランティアナースの会が始まりです私たちグループの原点。

# Nurse Care



目次

作業療法士って何する人？

「まちの保健室」始めました！

赤ちゃん、産後ケアから高齢者介護まで  
 お気軽に相談ください

毎月1回、次回は3月20日

会場：ふらっとステーションふじさわ  
 (法華クラブホテル湘南藤沢地下1階)



第1回のチラシ。次回もお楽しみに

ナースケア湘南訪問看護ステーションでは、2月から毎月1回、「まちの保健室」を開催することになりました。会場は、グループで運営するコミュニティカフェ「ふらっとステーションふじさわ」(法華クラブホテル湘南藤沢地下1階レストラン街)です。開催は、毎月第3月曜日の14時から15時半までです。

学校の保健室のように、ふらっと立ち寄って、気軽に看護師に相談できる地域の中の保健室です。困っている方を助けたい、困っている方を1人にしない、させないとの思いで運営いたします。

相談は無料。どんなことでもお気軽に相談ください。

初回は、2月20日。「アロマでマスクスプレーをつくろう」と題して、ミニイベントも開催しました。癒しの香りがあることでマスク生活も快適になります。次回は3月20日となります。ミニイベントもお楽しみに。

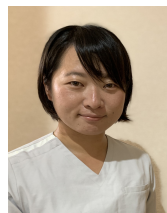
お問い合わせは、0466-23-4500 (担当：齋藤) まで。



# 作業を通じて心と体のリハビリテーション 道具の工夫のご提案もしています

ナースケアの訪問看護ステーションは、リハビリ3職種が揃っているのも自慢です。ご利用者から分かりにくいと言われることもある作業療法士の仕事を紹介します。

石田 夏子  
作業療法士  
福祉住環境コーディネーター2級



## ○身の回りのことや家事、仕事が対象

雨の日も風の日も、どこへだって自転車で訪問し早7年が経ちました。作業療法ってどんなことするの？と尋ねられることも多いため、この場をかりてご紹介させていただきます。

作業療法士は、「こころとからだのリハビリテーション」です。

病気やけがなどによって、身の回りの事（食事、トイレ、入浴など）、家事（料理、洗濯、掃除など）、仕事、余暇（園芸、友人との交流、散歩など）をすることなどがむずかしくなっている人を対象に、こころとからだの働きを回復すること、悪くならないようにいまの状態を保つこと目的に、こころとからだのリハビリテーションを行います。

## ○今の状態でできることから

ご利用者が、どんな生活をしているのか、どんな事を大事にしているのか、その人らしく生活するためにはどんな作業が必要なのかを一緒に確認していきます。目標に応じて、身体機能の回復・生活動作訓練の他、自助具や福祉用具を使用しその人のご状態にあった方法の提案や

練習などを行います。

例えば、麻痺のある方と片手で作れるお料理の練習や、認知症のある方と花を生けて楽しむ時間づくり、高次脳機能障害のある方とのお買い物の練習等を行います。

目標達成のコツは、今の状態で出来る事から作業にたずさわることかなと思います。お料理だったら、まずは座って野菜を切る。難しいければ、台ふきでテーブルを拭くことから。自分にとって大切な作業に携わることで、こころも体も元気になっていきます。大変なことも、出来るようになった喜びも、共有しながら、ご利用者様の伴走者として、一緒に目標達成を目指していけたらと思います。

## ○麻痺があっても、道具の工夫でお料理も

作業療法では自助具の使用や道具の工夫のご提案をすることがあります。その一部をご紹介します。下の写真をご覧ください。

ご相談などがございましたら、お声をお掛けください。

洗濯ばさみ	釘付きまな板	お皿
お菓や醤油等の袋をハサミで切る	釘に野菜を刺して固定して野菜を切る	ばらつきやすい野菜をお皿で抑えて切る
		

# “食べる”を支援するSTの仕事 第1回

## スピーチだけでなく、食べる障害のリハビリも

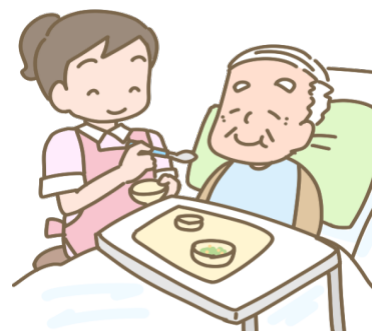
こんにちは！私は、海無し県の群馬県出身です。海に憧れ神奈川に住み始め、気付いたら神奈川県民でいる期間の方が長くなってしまいました。サーフィンはしたことはありませんが、海辺の散歩は大好きです。

さて、皆様「言語聴覚士（ST）」という仕事についてご存じでしょうか？言語聴覚士は、リハビリ分野で働く理学療法士（PT）や作業療法士（OT）と並ぶ国家資格です。1997年に国家資格として制定されました。PT、OTより国家資格としての歴史は浅く、現在の人数はPT13万人、OT8万人、STは2万7,000人です。

言語聴覚士のSTはスピーチセラピスト（Speech Therapist）の略称です。言語聴覚士はコミュニケーション障害（失語症・構音障害）や食べる障害（摂食嚥下障害）の対処法を見出すために検査・評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行っています。安全に食べることのできる食事の形態・介助法の提案もSTの仕事です。

次号からは食べることへの支援について投稿予定です。宜しくお願いします！

（言語聴覚士・上杉安哉子）



## ホッカイロで寒さ対策 毎日、自転車で疾走中



事務作業が苦手で、現場が好きです。車もバイクの免許を持ったいない為、自転車で毎日訪問をしています。

藤沢と違って鎌倉は坂や狭い道が多いことが難点。時間がある時は景色を見ながら訪問先に行くこともあります。かなりのスピードで走行しているのをよく目撃され、気をつけるようにとたびたび注意をされています。はい、気をつけます。

寒さに強いと思っていましたが、今年はなかなかの寒波。寒さ対策は、ホッカイロにかなりお世話になっています。しばらく寒い時がありますが、元気に自転車をカットしていきます。

（ナースケア鎌倉介護事業所 北村 恵子）

## 愛犬の3匹 お披露目いたします

ナースケア鎌倉で勤務させて頂いております、ヘルパーの橋川マリと申します。このような形で、知っていただく機会をいただきまして、まず、感謝させて頂きます。

私は、鎌倉小町で生まれ、腰越で犬3匹（ヨークシャーテリア）と生活しています。訪問させて頂いた事がある際は、犬が好きでしたら言ってください。

犬の写真で笑顔になって頂



けたら幸いです。人生の大先輩に教えていただく事や、大切な時間を一緒に過ごさせていただく事で、より多くの笑顔を頂けるよう、元気に頑張らせて頂きたいと思っています。

一日も早くマスクを外して、笑顔でお話ができる事を心から願っています。どうぞ、宜しくお願いいたします。

（ナースケア鎌倉介護事業所 橋川 マリ）